

第2期岡山市教育大綱に向けた 学校の取組を紹介します！

岡山市立小中学校では、「岡山市がめざす子ども」の育成に向けて、学校の実態や地域の特色を生かしながら、様々な工夫をして教育活動を進めています。それらの中から各校1つずつの事例をピックアップして、スライドで紹介します。

このコーナーでは小中学校の取組を、令和3年度に3回に分けて掲載していきます。



今回が紹介スライドの第1弾だよ！
教育大綱が目指す「5つの力」のうち、特にどの力につながるのか、学校がねらいをもって取り組んでいるよ。それぞれ、下のアイコンで示しているよ！



岡山市立中山小学校



社会科の授業で、消防署で働く人に、パソコンを使って、オンラインでインタビューをしています。疑問に思っていることや興味のあることについて質問をすることで、社会のしくみについての理解を深めます。

学んだことをもとにインタビュー



活用力



社会性

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立御南小学校



「あいさつ運動」の一環で、出会った人に手でグッドサインをしながら挨拶する取組をしています。登下校を見守ってくださる安全見守り隊の方も積極的にこの取組に協力していただき、地域とのつながりを深めています。

「グッド！」なあいさつをしよう



社会性



表現力

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立牧石小学校



体育科のマットの授業で技に取り組んでいる様子をパソコンで記録し、その動画を友達と見ながら「技のポイント」ができていっているかどうかを確かめたり、アドバイスをしたりします。時には手本の動画と見比べて、きれいに回れるように練習します。

技のポイントを動画で確かめよう



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立馬屋上小学校



学びの成果を実感し、
友達によさに気付く「伝え合い」

朝会や式では、学習のまとめや、「うれしかったこと」「大切なもの」などをテーマにした“スピーチ”を行い、感想を伝え合うなどして友達によさに気付きます。

職員室や他の学級でも、学習の振り返りなどを発表し、対話を深めることで、学びの成果の実感に繋がっています。



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立西小学校



国語科の授業で、近くの席の友達や学級全体で意見や新たな疑問を共有しています。

物語文の中の比喻や反復などの技法、情景描写などから登場人物の心情変化を読み深めます。



表現力

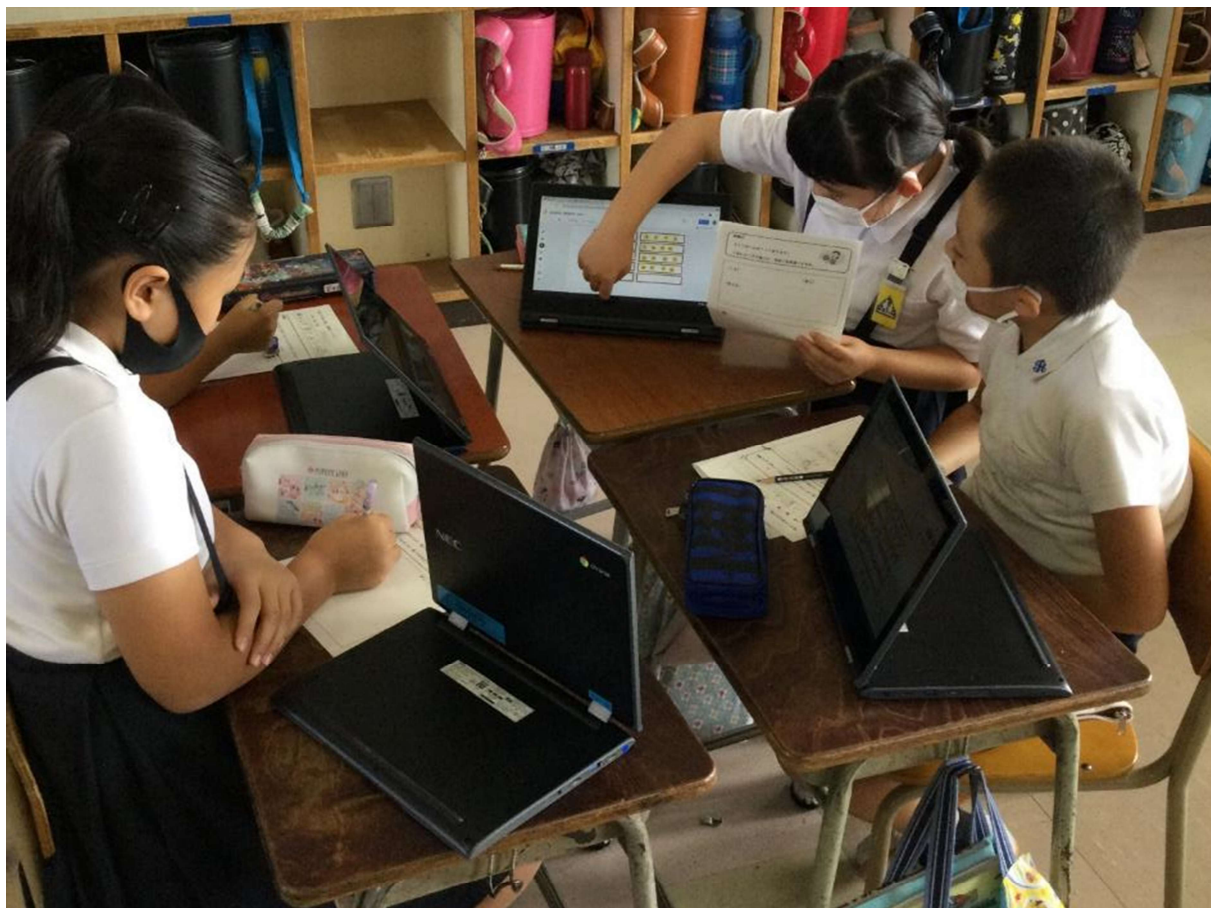


社会性

意見や新たな疑問の共有

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立陵南小学校



3年生の算数科の割り算の学習で、PC画面上の図を操作しながら問題を解いています。見つけた解き方はPCとノートを友達に見せながら考えを交流します。図と式と言葉を駆使して説明することで、思考力や判断力、表現力を高めていきます。



表現力



向上心



社会性

自分の考えを図を使って分かりやすく説明

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立御津小学校



算数科の授業「角柱の体積」において、自分で考えた求積の仕方を、一人一台端末に入力しています。ネット上に設定した「クラスルーム」の中で個々の考えを共有し合い、話し合いに活用することで、学びを深めていきます。

クラス全体で解き方を共有するため、自分の考えを入力しています。



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立幡多小学校



クロームブックを活用して、リモート交流を行っています。総合的な学習の時間や外国語活動で調べたり、まとめたりしたことを、分かりやすく工夫して発表しています。初めて知る国のことや、自分たちとの違いに目を輝かせ、お互いのよさを認め合い、思いやりの心が育っています。

3年生 IPUの留学生とリモート交流会



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立財田小学校



1年生と6年生の交流活動

コロナ禍のため、入学式当日はお迎えができませんでしたが、「できることを頑張ろう！」を合言葉に、密にならないように、クラスごとに、運動場で、短時間活動しました。1年生が喜んでくれることは何かを考え、1年生の視線に合わせて交流をしました。



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立宇野小学校



本校では、体育科の授業を中心にして「つながり、学び合う子ども」の育成を目指しています。1年生は、「うのっこいきものらんど」と題して、なりたい動物をイメージして、「どんなうごきがあるかなあ」と友達と相談しながら、体全部を使った表現を楽しんでいます。



「うのっこいきものらんど」へゴー！

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立操南小学校



道徳の学習で、問題意識をもち、ペアやグループ、クラス全体でテーマや問題点について話し合ったり、考えを語ったりしています。みんなで見つけた道徳的な価値や新たな気づきについて、これまでの自分を振り返ります。

子どもが主体的に参加し、子ども同士が
つながる授業づくり



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立太伯小学校



道徳の授業で、主人公の行動や気持ちについて考えました。自分の考えをパソコンに打ち込み、全員の考えを画面上に付箋の形にして並べました。多くの友だちの考えを一目で見て、比較検討しながら話し合ったことで、深い学びにつながりました。



活用力



表現力

自分の考えを伝え、友だちと交流

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立古都小学校



本校では、「認め合い」「学び合い」をキーワードに授業研究をしています。写真は6年生の国語科の授業で、「有観客と無観客」について話し合っているところです。

自分の立場や考えを明らかにしながら話し合い、互いの考えを認め合いながらよりよい考えに深めていくことをねらっています。



6年生 国語「話すこと・聞くこと」の授業

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立豊小学校



国語科の授業で、深まりのある話し合いの仕方について学習しました。話し合う人と話し合いの内容を客観的に記録する人に分かれ、意見が対立した場合の話し合いの進め方や、みんなの考えが深まるような適切な質問の仕方などについて考えました。学習した後は、学校生活の中の様々な話し合いに活用しています。


活用力


社会性


表現力

深まりのある話し合いの仕方を考えよう

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立芥子山小学校



外国語科の授業で、行ってみたい国の魅力について調べ、“You can ~.”の文を使って紹介しています。その国で「できること」について自分の考えた内容が伝わりやすい資料を選ぶことで、情報を活用する力を高めます。

行ってみたい国の魅力を
タブレットの資料とあわせて発表



活用力



表現力

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立城東台小学校



6年生の総合的な学習の時間。地域の人から、自身の修学旅行の思い出話やオリジナル行程づくりのアドバイスをいただきました。地域の人からの意見を参考に、自分たちが考えた修学旅行の行程について友達同士でプレゼンし合います。



活用力



表現力



社会性

地域の人からの貴重な意見はメモし、自分たちのオリジナル行程表づくりに生かします。

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立千種小学校



社会科の学習で、身近に公共施設があることを学習しました。特に公民館について詳しく調べました。コロナ禍で実際には行くことができないので、リモートで公民館を案内していただきました。学んだことを生かして質問することができました。そして、公民館は地域の方にとってとても大切な場所だということが分かりました。

リモートでの公民館見学



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立雄神小学校



技の練習に取り組んでいる姿を、友達同士パソコンで撮影し合いました。その後、実際の動画を見ながら体の動きや使い方を、教え合い、その後の練習のポイントをはっきりとさせ、技の習得を目指します。

技のポイントを教え合おう



活用



表現



向上



社会

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立朝日小学校



総合的な学習の時間に地域の漁業「海苔の養殖」について、少人数のグループで、PCや漁業組合からいただいた資料をもとに、必要な情報を収集しています。今後は、海苔の生産や消費について考えたり、発表原稿にまとめ、他校にオンラインで発信したりします。



活用力



表現力

PCや資料を活用しての調べ学習

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立芳田小学校



国語科の授業で、司書の先生に「低学年にお薦めの本」について話を聞き、自分の知りたいことについて質問します。メモをとったり、質問したりする活動を通して、目的意識をもって話を聞き、自分の知りたい情報を得て活用する力を育成します。

必要な情報は何か、話の中心を考えて聞く。



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立浦安小学校



4年生の総合的な学習の時間に、学校のすぐ南隣にある慈圭病院の方をお迎えして、心の病気の治療について学びました。患者さんと接する機会もありますが、それぞれ人には個性があることに気づき、相手を尊重することの大切さを学びました。

慈圭病院の方から学びました
～相手を尊重する心を大切にしましょう～



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立曾根小学校



長い休み時間などを使って、校内ボランティア活動に取り組んでいます。「誰かの役に立つこと」を目標に、「校内清掃」や「お手伝い」などの奉仕活動を行っています。

活動内容は自主的に選択し、友達と協働して「学校を良くする達成感」や「感謝されることで得る自己有用感」を高めています。



上进心



社会性

曾根っ子エンジョイボランティア (SEV)
みんなで素敵な曾根小学校にしよう！

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立福島小学校



国語科の授業で、文章に題名を付ける学習をしています。友達が付けた題名とその理由をもとに重要な語句を読み取り、お互いの意見の良いところを取り入れて、自分の題名を再考しています。友達の意見を肯定的に受け入れているため、あたたかい話し合いの場ができています。

自分で考えた題名やその理由を紹介



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立東疇小学校



本校は令和4年度で150周年を迎えます。今年度は全校で「ありがとうがあふれる学校」づくりを目指しています。子どもが他者との関わりから感謝する気持ちをもつことで、一人一人がかけがえのない大切な存在であることに気付いてほしいと願っています。

校内放送を活用した「ありがとう」
が広がる学校づくり



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立芳泉小学校ひばり分校



3年生の総合的な学習の時間では、『芳泉の「いいね！」発見隊』という単元を設定し、学区の歴史や地域の取組などについて調べます。

今回は、コロナ禍ということもあり、地域の方にゲストティーチャーとして参加していただき、オンラインの遠隔授業で、学校の歴史やこめられた願いについて学びました。

12月には、調べたことをまとめ、ポスターや新聞など自分たちで選んだ方法で発表を行う予定です。

オンラインでも『つながる』地域の願い



活用力



表現力



向上心



社会性

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立芳明小学校



「あいさつ・安全委員会」の子どもが、毎朝各教室に行って、大きな声であいさつをしています。

あいさつは人権尊重の精神の基本。相手を大切に思う心を、日々のあいさつを通して育てています。



各教室をまわって 元気にあいさつ！

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立足守中学校



3年生の総合的な学習の時間で、姫路大学の富岡先生を講師としてお招きして、授業形式による講演会を実施しました。

「奇跡的に授かった命。愛情をたっぷり注いでもらった命をなかまと一緒に考え、それぞれの個性を尊重していこう」というメッセージをもらい、かけがえのない命について考えることができました。

「この世界に生まれてきて嬉しい、お互い支え合って生きていくことの大切さを実感した」等の感想がありました。

ライフスキルトレーニング（協同学習）

【シナリオ劇】 【赤ちゃんの成長】

【妊婦体験】 【おむつ替え】



社会性



人権尊重
の精神



表現力

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立岡輝中学校



音楽科の授業で、生徒それぞれが作曲アプリを活用し、自分の思いや気持ちを、楽曲としての作品にまとめました。そして、その曲が表現していることを互いに理解するために、生徒たちは相手を思いながら自分のことばで分かりやすく、丁寧に伝え合っています。

Chromebookを使って
作品づくり&プレゼン



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立高松中学校



英語科の授業で、自分が調べて紹介する国の情報を検索し、その国の特色をまとめた分かりやすいパンフレットを作成します。それをより分かりやすくする工夫をしてクラスメイトにプレゼンテーションを行い発信します。

自分が調べた国を紹介する
パンフレット作り



活用力



表現力



向上心



社会性



人権尊重
の精神

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立建部中学校



総合的な学習の時間を「たけべ学習」の名称で取り組んでいます。異学年交流・横断的な4コースで学習をすすめ、11月に建部町文化センターを会場に、地域公開の発表会を行っています。3年間で違うコースの選択をし、より多く、主体的な学習をすることができます。

たけべ学習（総合的な学習）の取組

左上：地域交流（町内史跡探索）

右上：芸術創造（はっぼね太鼓）

左下：環境調査（田地子川生態調査）

右下：ユニバーサルデザイン（障がい体験）



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立御南中学校



授業の中では、生徒が調べたことや自分の思いを分かりやすく他の人に伝えることを意識して取り組んでいます。書く、話す、つくる、踊る、描く、歌う、奏でるなど、様々な活動を取り入れ、表現力を身に付けていきます。



調べたこと・自分の思いや考えを他者に分かりやすく伝える活動

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立京山中学校



第1学年 探究活動

～岡山空襲戦跡巡り～

①疑問や興味を持ったことからテーマを設定し、②情報を収集し、③整理・分析し、④まとめ、発表します。これらの探究活動を通して、課題発見や問題解決に必要な能力を育みます。



課題解決に向けて現場への取材→発表して、しっかり伝える。

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立岡北中学校



地域の方を講師に招いて、生徒が選択した講座で発表会に向けた練習や作品作りに取り組んでいます。講師の先生には本校OBも多く、世代を超えた交流を通して、礼儀作法なども身につけられます。講座の様子は生徒自身がChromebookで記録し、発表会で活用します。

社会性

表現力

向上心

活用力

自分の選択した講座で作品作りや練習に取り組んでいます。

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立御津中学校



1年生 御津地域探求

11月に、歴史・産業・観光・郷土料理のコースに分かれて、地域の施設や文化遺産を班ごとに訪問します。

地域の方々と交流することで、地域とのつながりを実感し、郷土を愛する心を育てていきます。終了後は発表会を行います。



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立竜操中学校



用意された100冊ほどの「SDGs関連の本」を味見読書（短時間で、関連図書を味見程度に次々に読んでいく方法）をしながら、気になったキーワードをメモに残す活動をしました。2学期になると、クラスごとに取り組むテーマを決め、それぞれが手に入れた情報を整理してまとめ、実践によって得られた成果とともに発表します。

1年SDGs まずは味見読書



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立操山中学校



3年生 総合的な学習の時間

各班で現在の社会が抱える問題の中からテーマを見つけ、複雑に絡み合った問題の要因を調べることによって問題を理解し、班で相談しながら解決策を模索し、学級で発表する。

この活動を通じて社会の一員として、より良い社会を作っていく態度を醸成していきます。

社会が抱える課題の解決に向けて
1人1台端末を使って班で調べ学習



活用力



表現力



向上心



社会性



人権尊重
の精神

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立高島中学校



今までに学習した近代の出来事
の関係を図で表現し、時代の流れ
をつかむ社会科の授業です。

ChromebookのJamboardを使い、
近代の出来事についての重要語句
を関連付けた図を作成します。

Chromebookの共同編集機能を使
い、ペアで互いの図に補足したり、
他者の図と自分の図を比較したり
しながら学び合います。

近代の出来事を整理し、時代の流れ
をつかむ



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立操南中学校



本校の地域と連携した総合的な学習の時間や生徒会の「SDGs宣言」をもとに、国連大学サステナビリティ高等研究所プログラムコーディネーターの小西美紀さんをゲスト講師にお迎えし、オンラインで、SDGsの基礎知識を学んだり、環境や人権、防災などの課題について意見交換しました。生徒会執行部や代表生徒が登壇し、1・2年生徒全体でのシンポジウムを通して、持続可能な社会づくりのために自分にできる事を考えました。

SDGsを通して地球市民になろう！
～操南中学校SDGs宣言をチャンスに～



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立東山中学校



生徒会主催で、OMC (Once a Month Clean) という、月に一度の校内の清掃活動をしています。毎回100人以上が主体的に参加し、周りの人と協力しながら取り組んでいます。共に生きる態度や、働く喜びにつながっています。



上进心



社会性

学校も綺麗に、心も綺麗に！

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立旭東中学校

職場訪問：成果発表会



Chromebookで作成したプレゼン資料で
学んだ成果を学年全体に発表しまし
た！（2年生・1学期）

キャリア教育の一環で実施した職場訪問。訪問前にはマナー講座で社会人としての基礎を学習しています。訪問先は自分の興味がある職種から選び、事業所の方から仕事の意義やSDGsの取組を教えていただきました。学習成果については、コンピュータを使ってプレゼン資料にまとめ、学年全体の前で発表しました。



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立上南中学校



異学年で構成されたグループでチョコレートのフェアトレードについて学び、農場で働く子どもや消費者等の立場に分かれてロールプレイングを行いました。

正解のない答えをさがしてメモをもとに話し合い、世界の課題や自分と世界のつながりについて考えることができました。



活用力



表現力



社会性



人権尊重
の精神

「チョコレートってどこからくるの？」～私たちと世界のつながり～
チョコレートから見た世界の課題と世界のつながりを考える

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立西大寺中学校



今年度で13年目になる協同学習を行っています。少人数グループを多く活用することで、自分の考えや困り感を表現しやすく学びに入りやすい雰囲気になっています。

「わからん、教えて!」と言われた人は、相手が分かるまで学びにつき合います。

自分の考えを伝え、仲間といっしょに学習する



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します!

岡山市立芳田中学校



4人グループでの学び合い

仲間とともに学び合いを進めることで、自分の考えを伝える表現力を育成し、学力の向上を目指すとともに、人とつながる力を高め、社会性を育成することを目指しています。



第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立藤田中学校



自分たちが書いた文章が文法的に正しいかどうかについて、ICT機器で提示された例文をグループで意見を出し合いながら検証し、話し合った結果を各グループごとにホワイトボードに記入。黒板に提示し、全員でまとめを行います。



ICT機器を利用した、主体的・対話的な文法学習

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立芳泉中学校



2019.9.15体育会より

先輩からよき伝統が引き継がれている
体育会応援合戦

今年はコロナの影響でできませんでしたが、各学年をクラス別に縦割りにして、9つのブロックで競い合います。3年生のリーダーが中心となって、音楽や振り付けから考えてつくる応援合戦は、大いに盛り上がり、芳泉中のよさを再確認できます。先輩は後輩の憧れの的です。



向上心



社会性



表現力

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！

岡山市立福浜中学校

21. 金属回収令と銀メダル

日中戦争のためにアメリカとの関係が悪化していた昭和16年(1941)、戦局の重大化と金属類の不足を補うために金属回収令が出されました。そのため、人見絹枝選手が数々の国際大会で獲得したトロフィーや盾など、福成の実家にあったものはほとんどすべて供出されました。絹枝選手がアムステルダムオリンピックで獲得した銀メダルもそのときに失われたと思われていましたが、戦後55年経った平成12年(2000)に偶然発見されました。

Metal Recovery Order and Silver medal

In 1941, when relations with the United States were deteriorating due to the Sino-Japanese War, a metal recovery order was issued to make up for the shortage of metals. The war situation was also becoming more serious. Therefore, almost all the trophies and shields that Hitomi Kinue won at international competitions were also forced to have been offered. The silver medal of the Amsterdam Olympics was thought to have been lost as a result. However, it was discovered by chance in 2000, 55 years after the war.



写真：人見絹枝選手が獲得した銀メダル(人見家所蔵：直径5.5cm 左表面、右裏面)
Photo: Silver medal earned by Kinue Hitomi

岡山平野南部から児島湾にかけての一角は、古くから「吉備の穴海」と呼ばれていた。現在は半島となつている児島もかつては島であった。そのことは平安時代末期の源平合戦①「藤戸の戦い」で、児島側に渡ることができた浅瀬を源氏の武者に教えた地元漁師が、平氏追撃の手柄を独り占めしようとしたその武者に殺害された悲劇が伝えられていることからも知ることができよう。

さて、我が国の歴史において、米の増産は、常に非常に重要な関心事であった②。岡山平野は、河川の運ぶ土砂によって形成された平地であったため、吉備の穴海は長い年月によって自然の堆積作用によって次第に陸地化するところが増えていった。それに伴って耕地も拡大したが、戦国時代から江戸時代にかけては、比較的遠浅に土砂の堆積した地先の浅い海を人工的に干拓して耕地を作ろうとする動きが起るようになってきた。幕藩体制が確立し世の中が安定した江戸時代には、領国のために国富の蓄積はもっぱら米の生産に大きく依存するようになっていたため、この動きは一層顕著となった。その結果、江戸時代最初の百年間には、児島湾岸にたくさんの新田が干拓によって生み出された。

一部を抜粋して掲載しています。本文の終わりには、5問の小問を準備しています。

教材10(岡山探究) 児島湾干拓事業 その1 干拓事業の開始

(標準所要時間8分)

朝読書の時間に郷土理解学習を兼ねた自作読み物教材に取り組みます。そこで得られた知識や興味関心を、ICTを活用した総合的な学習の時間の「岡山探究」の主体的な学びと関連付けることで、思考力、判断力、表現力や読解力の向上を図ります。

(※郷土理解教材を活用する学習は、主として第3学年と第2学年で実施)



総合的な学習の「岡山探究」に活用するために本校で作成した郷土理解教材(抜粋) → **ここから探究の「問い」を生成します。**

第2期教育大綱に向けた学校の取組を紹介します！